



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2020~2021)

- ・国際会長 価値観、エクステンション、リーダーシップ
Jacob Kristensen (デンマーク)
- ・アジア太平洋地域会長 変化をもたらそう
David Lua (シンガポール)
- ・西日本区理事 主題 "Let's do it now"
副題 "2022に向け誇りを持って All is well"
古田 裕和 (京都トゥービーワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長主題 行動に信念を、信念は行動に
Believe in what you do. Do what you believe in.
安行 英文 (さんだワイズメンズクラブ)
- ・西宮クラブ会長 万本 敬一
会長主題 報・連・相 医食同源

2020年8月
868号
《74期2号》
since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員	
会 長	万本 敬一
直前会長	小野 勅紘
副会長(次)	廣瀬 一雄
副 会長	石井 恭子
書 記	濱崎 進一
書 記	山口 吉郎
会 計	小野 勅紘
会 計	重村 仁
監 事	阪根 新
監 事	山本 常雄
広報事業委員長	小野 勅紘
区LD委員	馬場 貴英
区組織検討	山口 吉郎
担当主事	藤田 良祐

2020年8月 西日本区強調ポイント YOUTH ACTIVITES

若者が大きく成長する夏。ユースの活動をバックアップして忘れられない夏を作ろう。 益国 隆人 Yサ・ユース事業主任 (広島ワイズメンズクラブ)

西宮ワイズメンズクラブ 8月例会

日時：2020年8月20日(木) 19時~21時30分

会場：ホテル竹園芦屋 ドライバー：小野勅紘・馬場貴英

- I部 例会 司会：小野 勅 紘 ワイズ
1. 開会挨拶・点鐘 西宮クラブ 小野ワイズ
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読・奨励 芦屋クラブ 権 甲 植 ワイズ
4. ワイズニュース 万本会長 (西宮)・大岩会長 (芦屋)
5. YMCA ニュース 藤田主事 (西宮)・ (芦屋)
- II部 懇親会 司会：大岩 雅典ワイズ
7. 食前感謝 小野ワイズ (西宮)
8. 会食 一同 (飲み物はフリードリンク)
会食の間を利用してジャズバンドでお楽しみ下さい
(コロナの関係で楽器のみで歌はなし)
9. クラブ対抗ゲーム大会 馬場ワイズ、小野ワイズ他
10. ミニメンバースピーチ 双方から有志数名
11. 誕生日のお祝い 万本会長・大岩会長
12. 閉会挨拶・点鐘 芦屋クラブ 大岩会長

会費：5,500円(クラブから1,000円の食事補助)

※ご注意

今月の例会は中止となりました。

今月の聖句

「それだから、あなたがたに言うておく。何を食べようか、何を飲むかと、自分の命のことで思いわずらい、何を着ようかと自分のからだのことで思いわずらうな。命は食物にまさり、からだは着物にまさるのではないか」 マタイによる福音書6章25節 岩田メン選

第1例会(10金)		第2例会(22水)	
メン	15名	メン	10名
メネット	0名	メネット	0名
ビジター	1名		
合計16名			
Mu	4名	計	19名
		出席率	86.4%

ファンド・BF	7月	20年度累計
ニコニコファンド	¥3,000	¥3,000
BF@300	¥3,900	¥3,900
東日本震災@200	¥2,600	¥2,600

Happy Birthday To You

8月 お誕生日おめでとうございます

18日 清水 規裕メン

19日 馬場 一郎メン

会長メッセージ

会長：万本 敬一メン

蝉の鳴く声で、目が覚める季節となりました。8月は観光週間であり、Go To トラベルがスタートしていますが、コロナ禍で感染予防に気を使いながらの旅行は、無理に勧められている気がして、おっくうになります。

野外でマスクをせずに開放感に浸るのが、今は一番のスッキリと考え、早朝ゴルフに友人と出かけたり（帰宅後の昼寝が気持ちいい）、近所の河原でマスクなしで歩くと例年以上に川や草木が匂やかな感じがします。

今月は20日（木）に芦屋クラブとの合同納涼例会を予定しています。久しぶりの食事しながらの例会を楽しみましょう。



7月第1例会報告

日時 2020年7月10日(金)19:00～

場所 西宮 YMCA3F 教室

ドライバー 万本敬一メン 足立康幸メン



出席(順不同、敬称略) 浅野、足立、岩田、岡田、小野、

阪根、重村、

馬場一郎、濱崎、廣瀬、藤田、万本、山口政紀、山口吉郎、山本 ビジター遠藤（大阪泉北）

新型コロナ感染が続く中、感染防止策を考慮しながら実施しました。小野直前会長の開会点鐘、ワイズソングと続き聖句朗読と続く。山本直前会計より、2019年度、2020年の会計報告があり、阪根監事監査報告が適正である旨の報告があり承認されました。その後新年度役員引継ぎ式を行いました。



その後万本会長よりワイズニュース、藤田担当主事よりYMCA ニュースの報告がありました。最後に小野直前会長の一年間の努力に感謝し、万本会長、健康に留意

され本年度の活躍を願い、万本新会長の閉会点鐘で無事終了しました。ビジターの遠藤メン、遠いところ御苦労さまでした。今後の例会もマスク着用等感染防止策を考慮しながら実施していく予定です。（足立メン）



YMCA ニュース

担当主事：藤田 良祐メン

新型コロナウイルスの影響により、例年よりも短くなりましたが、子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まりました。本来であればキャンプへ出かけたり、ご両親の田舎へ帰省しておじいちゃんや、おばあちゃんとの時間を過ごしたりする計画があるのですが、今月に入ってコロナウイルス感染のスピードが加速し、他府県への移動自粛が呼びかけられています。自由に行きたいところへ出かけられないストレスは大人だけでなく、子どもたちの夏休みにも大きな影響を与えているのではないかと思います。神戸YMCAでも例年のように多くのキャンプを実施することは出来ませんが、少しでも子どもたちの体験機会を確保することができるように、コロナ禍においても子どもたちと繋がり続けられるように知恵を絞っているところです。

1. キャンプ 100 年

1920年8月、西宮の北側にある南郷山でYMCAが簡易天幕を張ってキャンプをしたのが、日本における教育的キャンプの始まりであったと伝えられています。本来であれば今年は日本キャンプ100周年として、キャンプの意義を再確認する様々なイベントを実施する計画を立てていました。残念ながら、コロナの影響によりほぼ中止もしくはオンラインでの実施へ変更となりましたが、アフターコロナの時代においてもリアルな世界の中で行われるキャンプは、子どもたちの成長に必要な糧として、普遍的な役割を果たすことができると私たちは信じています。日本YMCA同盟のHPには「YMCA キャンプ 100

年特設サイト」を設けています。よろしければお目通しく だ さ い 。
(<https://www.ymcajapan.org/campaign/camp100th/>)

2. YMCA ポジティブネット募金

全国の YMCA では誰もが公平に夢をかなえるチャンスのある地域社会の創造を願って、引き続きポジティブネット募金を推進しています。神戸 YMCA でも、子どもたちに学びや体験機会を提供するために、ユースの学びと生活を支援するために、地域支援のために募金活動を継続しています。特に未来を担う子どもたちやユースのために、引き続き皆様のご支援をいただければ幸いです。

神戸 YMCA 寄附サイト <https://kifu-kobeymca.org>



2019 年度六甲部を振り返り



2019 年度六甲部書記
上野恭男メン

2019 年度六甲部は芦屋クラブが部長選出と決まり、柏原佳子ワイズが 2017 年度第 2 回六甲部評議会会で選任されました。さて、2018 年 5 月に開催された六甲部準備役員会は、意外な展開でした。現と次期との引継ぎが趣旨ですが、太田部長が議事を止めて、大事な話があるのでと、瀬戸山陰部との併合の話がされ、各クラブで検討してほしいと話されました。

太田部長からは、事前に何の連絡や話もなく、いきなりこのことに準備役員会は本来の引継ぎなどは十分に出来ませんでした。

準備役員会では、太田部長から柏原次期部長に、瀬戸山陰部との併合の件は、「すべてきれいにまとめて引継ぎしますので、安心してお待ちください」との話があったそうです。

さて、第 1 回評議会が終わり、検討委員会が 2 回開か

れた結果、瀬戸山陰部は併合申し入れを撤回されました。そのような中で 10 月に西日本区第 1 回準備役員会が開催され、柏原部長は、事の顛末がわからないまま不安な出席となり心労は大変だったと思われます。

次期理事より「噂が錯綜しています。柏原部長からお話を伺いたい」と説明を促され、批判にならないよう言葉を選びながら現状を説明したそうです。

また、六甲部は冷たい部と思われていることも理解できたそうです。その時、河口西日本区書記から思わぬ助け舟、「瀬戸山陰部と合同部会をさせてはいかがですか」この一言に、救われたそうです。直後に開催された神戸 YMCA チャリティゴルフで、ご一緒した三宅敬瀬戸山陰部直前部長と話をされ実現に結び付けました。

そのような経緯の後、3 月には西日本区次期会長主査研修会がコロナホテルで開催されました。2 日目の各部に分かれての分科会で、六甲部は柏原次期部長の部運営姿勢で盛り上がりました。柏原次期部長はトップダウンではなく、主査の活動を支援することで今期は活動したいとの方針を示しました。多くの提案や了解事項があり、この日の議事録を翌日には六甲部メールにて六甲部部員にお届けいたしました。

2019 年 6 月に太田部長期との引継ぎをすることになりましたが、太田部長のご都合が悪く、西宮クラブの浅野純一書記と神戸西クラブ加茂周治会計に柏原部長邸にて引継ぎを受けましたが、太田部長から部長が参加しない引継ぎ会は正式ではない、とお叱りを受けました。

続けて、第 1 回評議会のことを書かねばなりません。2019 年度最初のイベントです。

YMCA で評議会を開催しても懇親会の場がありません。柏原部長が日頃温めていた構想がありました。それは岡本ドンクの 3 階、ピアノ付きの貸しホールの利用でした。早速交渉に入り、40 人の定員のところ 60 人で開催、歌とピアノ演奏と共に飲み放題の企画は狭い会場ではありましたが、大好評。6,000 円のところ会費 4,000 とし、六甲部に負担をかけたことは申し訳なく思いました。

今期は主査が大活躍されました。まず上杉徹国際交流事業主査は、8 月にピアホール神戸ミュンヘン大使館を予

約され8クラブ合同納涼例会を開催、78人を集めメン、メネット、ユースを含め大盛り上がり。久しぶりの8クラブの交流は良かったです。@5,500円のところ会費5,000円とし部の負担に感謝でした。

このような柏原部長の、主査の活動をフォローすることに力を置いた部の運営は、上野も学ぶこと大でした。

9月28日に開催した六甲部・瀬戸山陰部合同部会は大成功、200人の参加のもと、ホテルバイシェラトン&タワーで華々しく開催されました。

また、3月6日(土)に予定していた第2回評議会は、既に参加者70名を集めていたことから、書面による会議を提案し各位の総意をより承認されました。評議会資料とハガキを送付して無事承認をいただきました。

2019年度六甲部は、いささか欲求不満ではありましたが、無事終えることができました。

六甲部書記の業務はまずは部長を支え、資料作成、文書配布など様々ですが、柏原部長がPCを得手とされていたので助かりました。それにしても、柏原部長は6人の主査、委員長とメールでのやり取りでしたが、親切丁寧で手早くされました。とても上野にはまねができません。

長々と書きましたが、部報「Four Seasons」初号、夏号、秋号、冬号、春号、を美崎晋広報委員長、鯖尻佳子委員のお力で発行しました。写真もたくさん入り読みやすく編集されています。ホームページにて是非ご覧いただきたく思います。

西日本区大会にて発表の場を失い、今期の役員は無念の想いでしょう。それにとって代わるものではないのですが、この1年を部報により振り返っていただきたく思います。

さて、柏原佳子部長期の書記としての役目を終えホットしているこの頃です。以上

いまだからできることがある

YMCA サービス・ユース事業主任

益国隆人メン (広島クラブ)

西宮クラブのみなさん、こんにちは。

神戸 YMCA の事業再開に向けたインフラ整



備や備品購入資金、生活が困難になった学生への生活支援金として、六甲部8クラブ合計で400万円、西宮クラブから50万円を寄贈されたと7月のブリテンで拝見しました。金額もさることながらその支援の迅速さに、西宮をはじめ六甲部の皆さんのYMCAを支える強い意思が伝わってきて、あらためて敬服しております。

さて、コロナ感染防止のために全国のYMCAで行事や事業が中止、延期を余儀なくされ、ワイズのYMCA協働活動ができないという声は西日本区にも届いています。

「#はなれていてもつながっている」

最近になってようやく全国のYMCAでそれぞれの事業や活動が再開されつつありますが、中には自粛期間中からYouTubeで子ども向けの動画を公開したり、Zoomでセミナー等を開催したりするなど、知恵と工夫でYMCAを必要とする人々のために「新しい活動」を始めておられました。

コロナ禍が深刻化する前に発表したYサ事業方針には、

1. YMCAスタッフやリーダーと遠慮なく話し合い、無理なく協働できるクラブの活動・行事を作る
2. それぞれのYMCA活動や行事を積極的に西日本区WEBサイトに掲載する (中略)

クラブ伝統の行事や活動に縛られてはいませんか?

いまYMCAに必要なこと、メンバーに有意義な活動を再構築しましょう。(ここまで)

と書きました。ところが本当にこれまで通りの活動は困難になり、新しいYMCAサービスを考える大事な一年になりました。ぜひ全国のYMCAや他クラブのWEBサイトをたびたび見て自分たちにもできる活動のヒントを探してください。そして新しく生まれたYサ活動を事業活動報告書やブリテン等で私に教えてください。西日本区でその知恵や実績をシェアして、「アフターコロナ」も活発なワイズメンズクラブを作り上げていきましょう。

ワイズニュース

ドライバー

8月 小野・馬場貴英
9月 宮地・山口吉郎
10月 濱崎・藤田

聖句・祈祷

岩田、小野
阪根、馬場一郎
藤田 藤田

編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

2019年度六甲部書記をされました上野メン、8月の西日本区強調ポイント・YOUTH ACTIVITIES 担当主任の益国メンから御寄稿をいただきました。